

# もともみや

広報

12 閉町  
最終号  
No.516

2006年  
平成18年12月10日発行



ありがとう

本宮町。

### 12月(最終)号の主な内容

- ◆本宮町閉町にあたって
- ◆ラストラン!! 本宮町駅伝チーム(第18回ふくしま駅伝)
- ◆子育ての真ん中に!
- ◆本宮町人事行政の運営等の状況



# 本宮賛歌

あゝわが川よ まちよ

鈴木宗吉 作詞  
神野藤 シゲ子 作曲

谷下り

広野をよぎり

流れきぬ

ゆたけき里に

あゝわが川よ

あゝわが川よ あぶくまよ

## 閉町にあたって

平成19年1月1日、いよいよ本町は、白沢村と合併により新市「本宮市」として新たな出発を迎えることとなりました。

願みますと、明治22年に町制を施行して以来、本町は多くの先人たちのためまぬ努力と熱意により各分野において着実な発展を歩んでまいりました。この一方で、社会経済のめまぐるしい変化の情勢のもと、地方分権、三位一体の改革など、市町村を取り巻く環境は一段と厳しさが増しております。しかしながら、福祉、教育をはじめとする住民生活向上に必要な住民サービスの停滞、後退は許されることではありません。

こうした状況に鑑み、本町は時代の潮流を的確に捉え、大きな視点にたつて行政を推進することが住民サービスの維持向上につながり、ひいては地域の発展につながると思われ、合併の道を選択したものであります。

私は最後の本宮町長として、市民が主役の「協働のまちづくり」「健やかで活力あるまちづくり」を目指すことを新市に引継ぎ、任んで良かったと誇れるよう、これからの新しい世代に継承するため全力を傾けて参りました。多くの皆様の温かいご支援のもと、今まさに合併という大きな節目を迎えますことに万感の思いと感謝の念でいっぱいでありたい。

本宮町を心から愛し支えていただきました数多くの諸先輩方、そして全ての町民の皆様にお心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも本宮市のまちづくりの各般にわたります、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。閉町にあたってのごあいさつといたします。



本宮町長  
佐藤 嘉重

岸辺なる

石積む堤

さながらに

長城めぐる里

あゝ わが母よ

あゝ わが母よ ふるさとよ

あかねさす

あだたらの嶺

灯ともりぬ

まどけき里に

あゝ わがまちよ

あゝ わがまちよ

もみやよ

2006年も残すところ僅かとなりました。今年一年町民の皆様には議会に対しましてご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、本宮町は間もなく白沢村と合併し「本宮市」が誕生いたしますが、これにちの本宮町の姿は、地理的立地条件に加えて環境や風土に恵まれ着実に飛躍することができたのではないのでしょうか。特に、交通体系の整備によって企業の進出が相次ぐなど本宮町の産業、経済を大きく発展させてまいりました。

しかし、昨今の社会構造や経済状況の変化は、本町にとっても大きな影響を及ぼし、行政を取り巻く環境が年々厳しい状況となっておりますことは憂慮すべきことと思えます。こんにち、国、地方あげて取り組んでいます行財政改革、少子高齢化対策、安全・安心対策等々は、本町としても最優先の重要課題と位置づけ行政運営を進めてまいりましたが、国が推進する平成の大合併のもと、さらにはしっかりと行政基盤を構築し効率的、効果的な行政運営を目指すために白沢村との合併を遂行し、来る1月1日をもって行政の新たな枠組みを実現することになりました。

この合併によって、本宮町としての半世紀にわたる歴史に幕を閉じることとなり一抔の寂しさはありますが、先人から培われた豊かな自然環境、歴史文化は変わるものではなく、これを機にさらなる飛躍を遂げるものと期待しております。

ここに、本宮町の閉町を見とどけますとともに、新市の本宮市に夢と希望が満ち溢れることを念願いたしましたことあいさついたします。



本宮町議会議長  
高松 義行



ゴール後記念撮影する選手・スタッフの皆さん

## 第18回ふくしま駅伝

# ラストラン!!本宮町駅伝チーム 4年連続 町の部入賞

第18回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）は11月19日、53の市町村が参加して、白河総合運動公園から福島県庁までの16区間96・2kmで熱戦が繰り広げられました。

本宮町チームは、通算タイム5時間27分19秒の記録を残し、総合で20位、町の部では4年連続となる7位入賞を果たしました。

昨年は総合15位、町の部6位という好成績でしたが、町として参加することが最後の今年も、4年連続町の部入賞という輝かしいフィナーレを飾ってくれました。



第4中継所でタスキをつなぐ4区西崎選手（右）と5区河野選手



第1中継所を目前に力走する1区橋本選手

総合	20位
町の部	7位 (入賞)

## 感動のラストラン!!



監督 高橋寛紀さん

王者東和町が抜け町の部は戦国駅伝とまで言われましたが、最後の本宮町として16人の侍が大健闘しました。高校生選手の不足を、男子は日程に余裕のない大学生を2名配置し、女子では中学生を代役に充てました。

前半はチームの勢いが町の部3位まで押し上げましたが、ふくしま駅伝は前半と後半の2つの流れを作らなければならず、後半の流れを最後まで修正できなかったのが選手全員の反省として残りました。

しかしながら1秒の重みを感じながら県庁ゴールまで完全燃焼し、4年連続入賞することができたのは、選手にもチームにも大きな自信となりました。

町長さんをはじめ町民の皆様から本宮町チームに追い風をいただきましたことに深く感謝申し上げます。来年は白沢チームと一致団結し新本宮市チーム結成となります。今後もご支援ご協力をよろしく願っています。



上から、①第9区を力走する鈴木選手。②本宮中継所でタスキをつなぐ10区関本選手と11区遠藤幸選手。③12区を力送する遠藤成選手。

## 《レース経過》 4年連続入賞達成

レースは午前7時50分白河総合運動公園スタート。花の1区橋本侑佳選手はいい位置で2区へ。絶対調佐藤勝茂選手は区間5位の10人抜き。兄からタスキを受けた3区弟の佐藤凱選手も力走。4区西崎亮選手、5区河野哲成選手、6区穂積健選手は、安定した走りを見せ、前半アンカー松浦一世

選手は総合15位町の部3位でゴール。町の部メダルも決して夢物語ではなくなった。

後半スタートは初陣難波美彰選手。いい位置でタスキを受けた9区鈴木絵美里選手は難コースを懸命な力走。10区関本篤主将は区間13位の激走も順位が変わらず、11区遠藤幸選手、12区遠藤成選手の兄妹リレー、13区最多出場の橋本真選手、14区佐藤久幸選手、15区遠藤由貴子選手で流れを変えられないままアン

カーへ。16区アンカー遠藤隆コーチ兼選手は、1秒の重みを感じながら本宮町としての最後のゴール。仲間と本宮町応援団の待つ県庁に飛び込んだ。

途中であきらめかけた4年連続入賞の夢も、終わって見れば総合20位・町の部7位の堂々たる入賞だった。仲間の汗がしみこんだ青タスキには「本宮全力ラストラン」侑佳から隆まで」と書き込んであった。



上から、④二本松市役所をスタートする13区橋本選手。⑤14区を力走する佐藤久幸選手。⑥仲間がつかないタスキを胸にゴールする、アンカーの遠藤隆選手。

## ◎各区間の成績

区	距離 (km)	選手名	所属	タイム	通算順位
1	4.0	橋本 侑佳	安達高3年	13'59"	23
2	8.3	佐藤 勝茂	福島高2年	25'57"	12
3	5.7	佐藤 凱	本宮一中3年	19'02"	12
4	7.3	西崎 亮	埼玉大1年	24'41"	16
5	6.4	河野 哲成	郡山北高2年	21'04"	16
6	8.3	穂積 健	中央学院大1年	26'45"	14
7	5.4	松浦 一世	本宮一中2年	18'43"	15
8	5.4	難波 美彰	本宮二中2年	18'18"	15
9	3.0	鈴木絵美里	本宮一中3年	12'33"	15
10	9.2	関本 篤	福島自衛隊	28'43"	15
11	3.9	遠藤 幸	本宮二中2年	15'43"	16
12	7.0	遠藤 成	安積高2年	23'52"	17
13	4.8	橋本 真	廣 濟 堂	16'26"	17
14	5.7	佐藤 久幸	郡山北高1年	20'11"	18
15	3.4	遠藤由貴子	本宮二中3年	13'33"	19
16	8.4	遠藤 隆	福島自衛隊	27'49"	20

## 合言葉は ラストラン!!



主 将  
関本 篤さん

本宮町として参加することが最後となったふくしま駅伝。選手全員が、熱い思いで力走してくれました。レース前、私の中では目標

を町の部3位としていましたが、それが達成できなかったことが少し残念でした。しかしながら、1区から16区までそれぞれの選手が、持てる力を出しきってくれたと思います。その結果が町の部4年連続入賞というすばらしい結果につながりました。来年は、本宮市として出場することになります。市の部はさらに激戦となりますが、個々のレベルアップを図りながら、良い成績を目指したいと思います。





# 子育ての真ん中に！

## すこやか子育て相談室の取り組み

### 子育てひろば(保育参観)

毎週木曜日(午前9時から11時まで)に園を開放したところ、全施設で約50組の利用がありました。同年齢のクラスと一緒に遊びながら、わが子の育ちと同じことにお母さんたちは安心したようです。

また、一人ひとりにかける保育者のことはや接し方が育児の参考になったと喜んでいました。お母さん同士の話もでき友達になったようでした。

### 子育て体験(保育体験)

家庭科の授業、職業体験、ボランティア、インターンシップなどで、第一保育所だけでなく実に269人の小学生、高校生、大学生が訪れました。「子どもはかわいいな」「お兄ちゃんと呼ばれて嬉しかった」と感想を述べています。一緒に遊び、食事やオムツ替えなどの世話をして子どもへの思いを深めた心境が、帰るときの名残惜しそうな横

子育て支援は、町の最も重要な課題の一つです。保育所や幼稚園の親子の支援だけでなく、地域の中で育児に奮闘している家庭への応援が必要と考え、4月から、すこやか子育て相談室を開設してきました。

新市誕生を迎え、これまでの活動をお知らせするとともに、子育てひろばや行事参加などを体験された方々にお集まりいただき、感想を聞いてみました。

# すこやか子育て 事業体験座談会

(平成18年11月17日)

参加者・伊藤 啓子さん(祖母)(宇馬場)  
・伊藤由希子さん(母)(宇舞台)  
・佐藤ますみさん(母)(高木字平内)  
司 会・村越 恵子さん(第1保育所長)



佐藤ますみさんと二女の文南ちゃん

保育所には、子どもにも親にも良い刺激になるものがあります  
佐藤

です。

佐藤 みずいる公園に来たとき、外から見ていたんですけど、保育所の子どもたちがとっても楽しそうに遊んでいる姿に、つい足がとまってしまいました。今日来てみて保育所には、子どもにも親にも良い刺激になるものがたくさんありました。育児クラブだけではちょっと物足りなさを感じていましたから。

司会 行事参加については何かありますか。

伊藤(啓) 運動会はとても感激しました。子どもも保護者も一生懸命で…。指導した先生方もすばらしい！。

司会 環境や雰囲気はいかがですか。

佐藤 今日はいじめてですが、とてもあったかい雰囲気を感しました。

伊藤(啓) 最高ですね。子どももそうですが、先生方が生き生きして…。若い先生もいて、年輩の先生もい

司会 すこやか子育て事業には、子育てひろば、子育て体験、子育て相談、行事へのお願いがありますが、皆さんはこの事業を利用されましたか。

伊藤(由) 私は8月いっぱい木曜日の子育てひろばを利用しました。毎週参加したので、娘はお友達もでき、先生の名前も覚えてしまいました。

伊藤(啓) 私は七夕と運動会の行事に参加しました。毎週木曜日は、育児クラブの日なので。

佐藤 私は今日が初めてです。育児クラブには何回か行きましたが、このような事業を全く知りませんでした。もっと早く利用したかったです。以前から体験してみたかったです。

司会 この事業を利用してみて、どんなところが良かったですか。

伊藤(啓) 同年代の子どもの姿が見られることですね。

うちの孫と同じ2歳の子のトイレの仕方をみて感心しました。発達に合わせた保育士さんの関わりと自分でやる気になるような言葉かけが、とても参考になりました。子どもたちも、決まりや規則をきちんと理解していますし、生活のリズムも身につけていて…。

伊藤(由) 保育士さんの手あそびや、うたあそびにひきこまれて、子どもの手が自然と動いて楽しそうでした。なかなか母親にはできないこと

です。

伊藤(啓) 最高ですね。子どももそうですが、先生方が生き生きして…。若い先生もいて、年輩の先生もい



行事への誘い  
節句、七夕、お月見などに  
たくさん来ていただきまし

顔に感じられました。  
子育て支援は乳幼児期だけ  
ではありません。大人になる  
までの子ども支援が大切に  
す。親になるための出会いふ  
れあいの貴重な体験になった  
ことでしょう。

### 子育て相談

育児書どおりに子育てがで  
きない、周りに相談する人が  
誰もいない、と看板を見て飛  
び込んで来た人がいました。  
切ない気持ちに寄り添いなが  
ら、じっくり話を伺つと、「聞  
いてもらってよかったです」  
と満足して帰られました。実  
際に相談だけを目的に訪れた  
人は少なかったのですが、子  
どもとの生活に行き詰ったと  
きなどに、いつでも気軽に来  
ていただけるように、さらに  
アピールしていきたいと思っ  
ます。

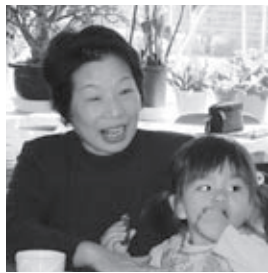
た。核家族になって、忘れか  
けていた日本古来の季節の行  
事を一緒に楽しめた、行事の  
由来を聞き、日本の伝統を家  
庭でも大切にしなければと  
思ったと話していました。

### 保育所や幼稚園での子育て

支援のメリットは、実際に子  
どもたちと触れ合ったり、保  
育者の関わりが見られること  
です。そこから子どもの心が  
見えてきて育ちについての理  
解が深まることでしょう。あれ  
これも悩んでいた育児のヒン  
トも見つかるかもしれません。  
また、子どもとのふれあいを  
求めて訪れるお兄ちゃんお  
姉ちゃん存在は、かつての  
子ども集団を再現し、子ども  
たちにとっても良い経験につ  
ながりました。

「すこやか子育て相談室」  
が、少し前まで地域が担って  
いた子ども同士のふれあいの  
場となり、ご近所の子育て応  
援役の一部分を担うことがで  
きたと実感しています。

これまで寄せられたご意見  
を参考にし、本宮市の子育て  
支援の中心となれるように、  
育児の知識と経験と勘を活か  
し、より一層の充実を図って  
いきたいと思えます。



伊藤啓子さんと孫の  
万結ちゃん

### 親同士がふれあえる 子育てひろばに 期待します 伊藤(啓)

る。経験豊かな先生には安心  
してあずけられるし、子育て  
についてのアドバイスも聞け  
て良かったです。  
司会 今後、改善してほしい  
ことや要望などがありましたら  
らお聞かせください。  
佐藤 子育てひろばが週2回  
だといいですね。  
伊藤(啓) 子育てひろばは、  
育児クラブと同じ曜日なの  
で、来たいと思ってもなかなか  
かむずかしいんですよ。  
伊藤(由) 曜日が指定され  
ていなければ、もっと来やす  
いと思います。いつでもどう  
ぞっていうのはどうですか。  
都合が悪いときはお断りして  
いただいていいのです。  
司会 時間的にはどうですか。  
伊藤(啓) 今のままでいい  
ですが、もしできるのであれ

ば今度はぜひ給食の試食をし  
てみたいです。子ども達がど  
んな物を食べているのか、保  
育士がどんなふうに見えるか  
しているか参考にしたいです。  
司会 お父さんの参加が少な  
かったのが残念ですが。  
伊藤(由) お父さんは忙し  
いから。でも、父親のための  
行事もあるといいですね。  
もっと子育てに関心をもって  
ほしいので...  
佐藤 私のように、この事業  
のことを知らない人がたくさ  
んいるはずですよ。もっとPR  
してはどうでしょう。回覧板  
や防災無線だけでなく、各検  
診の時にしおりを渡すとか  
...。きつと参加者が増える  
と思えますよ。  
司会 最後に、1月から本宮  
市になりますが、本宮市とし  
ての子育て支援について要  
望・希望はありますか。  
伊藤(啓) 家の中で親子だ  
けで過ごしている人は、いろ  
いろと悩みを抱えているん  
じゃないでしょうか。保育所  
にくれば同年齢の子の姿も見  
られるし、保育士さんの話も  
きけて、友達もできるから、  
この事業はとてもいいです  
ね。ぜひ続けてください。  
佐藤 保育所の子どもだけで

**お気軽にご相談を！  
「すこやか子育て相談室」開設中**

◆ご相談・お問い合わせ先

- ・第1保育所 33-2446
- ・第2保育所 33-3750
- ・第3保育所 33-3804
- ・第4保育所 33-5644
- ・五百川幼稚園 33-4370
- ・岩根幼稚園 39-2109

なく、地域全体の子どもた  
ちを育てる場になってほし  
いですね。  
伊藤(啓) 少子化の時代な  
ので、親同士がふれあえる  
場、子どもが仲良く遊べる  
場としての子育てひろばに  
これからも期待します。  
司会 本日は貴重なご意見、  
ありがとうございました。

### これからは、 お父さんも参加できる 行事を 伊藤(由)



伊藤由希子さんと二女の  
杏純ちゃん



## 見事な菊に栄冠

穀野節子さん（本宮菊友会）

内閣総理大臣賞受賞

本宮菊友会から3年連続の受賞



町長に受賞の報告をする穀野さん（前列中）と本宮菊友会会長の野内さん（前列右）。後列は菊友会の皆さん

二本松市の菊人形会場で開催された今年の福島県菊花品評会個人の部で、本宮菊友会の穀野節子さん（字栄田）の「精興右近」が最高賞となる内閣総理大臣賞に輝きました。今年は県内の37菊花愛好団体から約370鉢が出品されました。

穀野さんは2年前にも同賞を受賞。昨年は同じ菊友会会長の野内勝典さんが受賞しており、同一団体から3年連続の受賞となる偉業を達成しました。

また、団体の部でも、本宮菊友会は最高賞の優等賞を獲得。本宮菊友会のレベルの高



内閣総理大臣賞を受賞した穀野節子さんの「精興右近」

さを内外に示した品評会となりました。

野内会長さんら本宮菊友会の皆さんは11月27日、佐藤町長を訪ね、受賞の報告をしました。

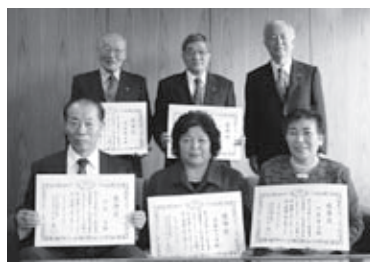
穀野さんは「毎日菊をみるのが楽しみで、生きがいとなっています。栄田に住んで8年ですが、菊づくりをとおしてたくさんの方々ができました。あらためて皆さんに感謝したいです」と受賞の喜びを話していました。

## 社会福祉に貢献

民生・児童委員として感謝状

第60回福島県社会福祉大会は10月24日、いわき市平市民会館で行われ、社会福祉の向

上に多大な貢献をされた方々が表彰されました。



11月1日町長に表彰の報告をする前列右から川名（幸）さん、武藤さん、川名清さん、後列左から渡辺さん、小島さん

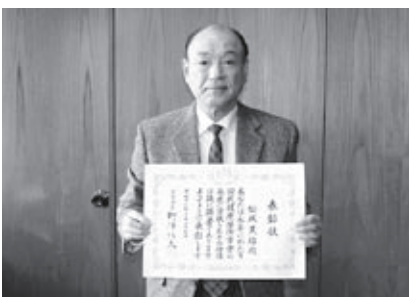
本宮町からは、民生・児童委員として長年にわたり貢献されたた川名清さん（高木字北ノ脇）、川名幸子さん（字北山ノ神）、小島健男さん（字九縄）、武藤カツ子さん（青田字庄内）、渡辺昭七さん（青田字花掛）に感謝状が、社会福祉施設職員功労者として氏家佳文さん（字柳ノ内）に表彰状が贈られました。

## 国民健康保険の運営に貢献

松坂さん厚生労働大臣表彰

国民健康保険関係者功績厚生労働大臣表彰式は10月27日、東京都千代田区中央合同庁舎で行われ、松坂英雄さん（字下町）が厚生労働大臣表彰を受けました。

松坂さんは、本宮町国民健康保険運営協議会薬剤師代表委員として選任され、31年の長きにわたり、国民健康保険事業発展に貢献されました。



松坂英雄さん（字下町）



## 子育てメッセージで 全国最優秀賞！ 第1保育所 遊佐敏子さん



11月10日千葉県幕張メッセで表彰される遊佐さん

子育てや子どもに関する気持ちを「17文字」に込める「第3回17文字の子育てメッセージコンテスト」で、第一保育所の遊佐敏子さんの作品が見事最優秀賞に輝きました。全国から応募があった1,683作品の中から選ばれたものです。

（最優秀賞作品）  
それぞれに  
夢の種もつ  
未来の子

『子どもたちは皆、無限の可能性を秘めている。未来に向かって、どの子どもも大きな花を咲かせてほしい』という願いを込めた作品です。

遊佐さんは「所長の呼びかけで応募したものです。みんなで取り組んだ作品なので、個人の賞というよりも第一保育所がいただいたものと思っています」と受賞の喜びを話していました。

## 三瓶正喜さん

- ・保護司として法務大臣表彰
- ・納税で二本松税務署長納税表彰



法務大臣から表彰され、報告に訪れた三瓶さん

福島県更生保護大会は11月17日、南相馬市民文化会館「ゆめはつと」で行われ、保護司の三瓶正喜さん（字上町）が法務大臣表彰を受けました。保護司は法務大臣から委嘱され、犯罪を犯した人の更生を助け、犯罪予防のため保護観察にあたる方です。

三瓶さんは保護司として、22年の長きにわたり犯罪者の更正と保護に尽力され、その功績が顕著として表彰されました。

また、三瓶さんは、11月15日に二本松市で行われた二本松税務署主催の納税表彰式でも、二本松税務署長納税表彰を受けています。（社）二本松法人会理事として、納税や税の広報活動に尽力された功績により表彰されたものです。



税務署長から表彰される三瓶さん

## 統計の普及発展・調査に貢献 統計調査員の皆さんに感謝状

統計の普及発展に長年にわたり尽力された功績により、本宮町統計調査員の長尾良夫さん、佐藤剛さんに感謝状が贈られました。

長尾さんは総務省所管の個人企業経済調査に、佐藤さんは経済産業省所管の統計調査に多大な貢献をされたことにより贈られたものです。

### 総務省 統計局長感謝状



長尾良夫さん  
（字仲町）

### 経済産業省経済産業政策局 調査統計部長感謝状



佐藤 剛さん  
（字九縄）

### 総務大臣表彰 （国勢調査）

11月1日白河市市民会館で行われた「第55回福島県統計大会」の席上では、平成17年の国勢調査及び各種統計調査に貢献された、次の皆さんが表彰されました。



畠山晴男さん  
（字南町裡）



石井 林さん  
（字花町）

### 福島県統計協会 名誉会長表彰



菅野幸應さん  
（字栄田）



# 本宮町にコミュニティ放送局 開局

エフエム モット コム

## FM Mot.Com

12月20日 放送開始

地域の情報を毎日発信  
スタジオは駅前モコモステーション（旧郵便局跡）

賑わいのあるまちづくりを目指す第3セクターの株式会社・Comもとみや（社長：佐々木嘉宏さん）では、地域の情報をリアルタイムに提供し、さらに地域の皆さん自らが情報提供者として参加できるコミュニティ放送局「FM Mot.Com」を開局することになりました。

商店街情報や行政情報、天気予報など、身近な話題が12月20日から毎日放送されます。放送時間は、午前7時から午後10時までとなります。

「FM Mot.Com」は、人が楽しく集まれる放送局を目指す、みんなで作る、みんなのラジオ局です。

皆さんも番組づくりに参加しませんか!? 「FM Mot.Com」では、ボランティアのパーソナリティー、番組制作スタッフを随時募集しています。

◆問い合わせ先

FM Mot.Com  
☎ 24-9177  
FAX 24-9477  
ホームページアドレス  
<http://www.fm-mot.com>

### 楽しい情報 身近な話題が 満載!



さー、ラジオをつけ  
ダイヤルを77.7に  
あわせてみよう!!

コミュニティ放送局とは…

地域限定で聞くことができるFM放送局。地域の特色を生かした番組を放送し、住民が番組制作や放送に参加しています。

電力は20W以下で、必要な放送エリアをカバーでき、総務大臣の免許を受けて開局・運営する民間の放送局です。福島県内では、福島市や喜多方市など4か所が開局されています。

### 「広報もとみや」

#### 縮刷版 第3巻 発行

～予約を受け付けます～

平成9年5月から平成18年12月までに発行した「広報もとみや」を、そのまま縮刷して印刷するものです。町の歩み・出来事が年代順に収められています。本宮町閉町にあたり、あの日、あのときの思い出を、この1冊に凝縮しました。

◆発行予定

平成19年1月下旬

◆頒布価格

5,000円

◆申込締切

平成18年12月20日(水)まで

◆申込方法

電話、FAXまたはEメールで、次の事項をお知らせください。

1. 氏名(ふりがな)
2. 住所
3. 電話番号
4. 希望巻数(①または②を選択してください。)

- ①「第3巻」のみを申し込めます。(5,000円)
- ②「第3巻・第2巻」をセットで申し込みます。(7,000円)

※第2巻(定価4,000円)については、第3巻をご購入された方に、特別価格(2,000円)にて頒

布します。

※第1巻は、在庫がございませんのでご了承ください。 ※配布方法につきましては、発行後に申込者にお知らせいたします。

◆申し込み・問い合わせ先

庶務課 広報広聴係  
☎ 33-1111  
△FAX 34-3138  
△Eメール  
kouhou@town.motomiya.fukushima.jp



仕様 B5版・箱付き・表紙布張り・糸かがり上製本・約1,120ページ

# ごみ減量化・リサイクル講習会が開催されました

「本宮町のごみ問題を考える会（会員13名）」と本宮町による「ごみ減量化・リサイクル講習会」が11月に各地区公民館6カ所で開催されました。

本宮町のごみ問題を考える会会員による、資源回収活動とマイバック推進の活動発表やEMボカシを使った生ごみの堆肥化についての発表を行いました。さらに、町職員による本宮町のごみの現状、ごみの分別とリサイクルについての説明をいたしました。



▶ノーベル平和賞を受賞したケニアの副環境大臣ワンガリ・マタイさんにふん装し「もったいない運動」の話と高木地区婦人会で実施している資源回収活動について発表する根本和子さん（11月20日：高木地区公民館）

## 本宮町のごみ問題を考える会 会員の皆さん（敬称略）

団体名	氏名
婦人会連絡協議会	根本 和子
本宮農協女性部	安達 政子
本宮商工会女性部	伊藤 久子
母子福祉会	三坂トモ子
1区母親クラブ	山崎 礼子
P T A連絡協議会	本田 裕之
環境美化推進員	近藤 芳彦
町内会連絡協議会	佐々木勇次
本宮二業組合	金丸 一志
本宮消費者グループ	渡辺 勝子
E M 活動者	松本 京子
安達地方におけるごみ処理のあり方に関する懇話会	丹野 大 本田恵美子

### 【問い合わせ先】

町民生活課 環境保全係（内線132）



▲熱心に聞き入る荒井地区の皆さん（11月13日：荒井地区公民館）

燃えるごみのうち生ごみの占める重量の割合は、約40%とされています。この生ごみを堆肥化して、畑や花壇などの土にかえすことで減量化することが出来ます。その方法として、生ごみ処理機を利



▶EMボカシを使った生ごみの堆肥化について話をしている伊藤久子さんと本田恵美子さん（11月16日：仁井田地区公民館）

用した生ごみの堆肥化、ダンボール箱を使った生ごみの堆肥化、EMボカシを使った生ごみの堆肥化などを紹介しました。

## 「本宮市くらしのガイドブック」の訂正

12月に各家庭に配付しました「本宮市くらしのガイドブック」の内容に、一部誤りがありました。おわびして訂正します。

ページ	誤	正
2	「乳幼児医療費受給資格証」や「老人医療受給者証」なども、そのまま使えます。	「乳幼児医療費受給資格証」や「老人医療受給者証」は、平成18年12月末まで使用できます。平成19年1月から使用する新しい資格証等は、12月末までにお届けします。
20	・乳幼児医療費受給資格証 ・住所変更の手続きは必要ありません。	・乳幼児医療費受給資格証 ・乳幼児医療費受給資格証は、平成18年12月末まで使用できます。平成19年1月から使用する新しい資格証等は、12月末までにお届けします。
53	・旧本宮町の1区～14区の行政区は、次のように名称が変わります。	※次の行政区を追加します。 本宮6区荒町、本宮6区愛宕、本宮6区館町団地、本宮9区東

## 本宮町・白沢村合併協議会

### 合併（廃置分合）申請のすべての手続き完了

本宮町と白沢村の合併による「本宮市」の設置が、平成18年11月2日の総務大臣の告示（官報掲載）により正式に決定しました。これにより、地方自治法及び合併特例等法に基づいた手続きはすべて完了しました。

## 「本宮市くらしのガイドブック」を配付

協議会では、平成19年1月1日以降の新市の行政サービスや手続き、制度をお知らせするため、「本宮市くらしのガイドブック」を作成し、行政連絡員の皆さんにご協力をいただき、各戸配付しています。

### ◆問い合わせ先

○企画政策課企画調整係 ☎33-1111（内線231）  
○本宮町・白沢村合併協議会事務局 ☎34-4536

# 本宮町の人事行政の運営等の状況を公表します

地方公務員法及び本宮町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、町職員の給与や職員数、勤務条件などの人事行政の運営等の状況について公表します。

## 1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員の採用・退職の状況（平成17年4月2日～平成18年4月1日） (単位：人)

区分	H17. 4. 1現在	退職者数	採用者数	H18. 4. 1現在
職員数	188	4	3	187

※採用者数には、再任用職員1名を含む。

(2) 事由別退職者数（平成17年度） (単位：人)

定年退職	勲奨退職	普通退職	分限免職	懲戒免職	失職	死亡退職	任期満了	合計
4								4

(3) 採用試験の実施状況（平成17年度） (単位：人)

職種	申込者数	受験者数(A)	合格者数(B)	競争率(A) / (B)
一般事務	70	62	3	20.7倍

(4) 部門別職員数（各年4月1日現在） (単位：人)

部門	区分	職員数					増減数
		平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成18年-平成14年
一般行政部門	議会	3	3	3	3	3	0
	総務	44	43	44	45	44	0
	税務	15	15	15	14	15	0
	民生	41	42	40	35	37	▲4
	衛生	14	13	13	12	11	▲3
	労働	3	0	0	0	0	▲3
	農水	9	9	9	8	8	▲1
	商工	9	8	7	6	5	▲4
	小計	155	150	145	136	136	▲19
教育部門	教育	34	36	32	33	31	▲3
	小計	34	36	32	33	31	▲3
公営企業等会計部門など	水道	8	8	8	8	8	0
	下水道	6	5	4	4	4	▲2
	その他	8	7	7	7	8	0
	小計	22	20	19	19	20	▲2
合計		211	206	196	188	187	▲24

※職員数は、地方公共団体定員管理調査に基づく一般職に属する職員数であり、教育長を含む。

(5) 定員適正化計画の年次別進捗状況（各年4月1日現在） (単位：人)

部門	区分	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	(参考) 数値目標(平成22年)
		計画前年度	(計画1年目)	(計画2年目)	(計画3年目)	(計画4年目)	(計画5年目)	
一般行政	増減員数	-	0					▲10
	職員数	136	136					126
教育	増減員数	-	▲2					▲2
	職員数	33	31					31
公営企業等会計	増減員数	-	1					0
	職員数	19	20					19
合計	増減員数	-	▲1					▲12
	職員数	188	187					176

※計画期間は、平成18年から22年の5年間です。平成18年の増減員数は、計画前年度の数値との比較です。

今後も事務事業の見直しなどを進めながら、退職者補充を最小限に止め、さらに定員削減を図ってまいります。

### 【部門説明】

- 一般行政部門：議会、総務・企画、税務、民生・衛生、商工・労働、農林水産、土木部門
- 教育部門：教育部門（保育所を除く。）
- 公営企業等会計部門：水道、下水道、国保、介護保険部門

## 2. 職員の給与の状況

### (1) 人件費の状況（平成17年度一般会計決算）

住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率 (B/A)	(参考) 前年度の人件費率
(H18.3.31) 22,208人	千円 6,116,736	千円 185,676	千円 1,500,225	% 24.5	% 23.2

※人件費には、特別職に支給される給料、報酬等も含まれています。

### (2) 職員給与費の状況（平成17年度一般会計決算）

職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
人 167	千円 701,844	千円 62,241	千円 284,046	千円 1,048,131	千円 6,276

### (3) ラスパイレス指数の状況

区 分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
一般行政職	95.7	96.2	91.4	88.8	89.7

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を表し、平成15年、平成16年及び平成17年については、4.3%減額した給料月額で算出した指数です。

### (4) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況（平成17年12月1日現在）

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	351,228円	367,084円	45歳2か月
技能労務職	341,630円	357,115円	53歳11か月

※平均給与月額は、給料と職員手当（扶養・住居・通勤手当を含む。）の合計を職員数で除した金額です。

### (5) 職員の初任給及び経験年数別・学歴別平均給料月額（平成17年12月1日現在）

区 分	初 任 給	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
					学 歴
一般行政職	大学卒	159,700円	268,500円	307,700円	352,200円
	高校卒	138,400円	220,400円	276,800円	314,600円

### (6) 一般行政職の級別職員数の状況（平成17年12月1日現在）

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な 職 名	主事補 技師補	主 事 技 師	副主査	係 長 主 査	課長補佐 主任主査	課長・主幹 課長補佐・副主幹	課 長 主 幹	参 事	
職員数	3人	4人	17人	27人	30人	57人	5人	11人	154人
構成比	2.0%	2.6%	11.0%	17.5%	19.5%	37.0%	3.3%	7.1%	100%

※職員数は、一般会計より給与を支出している職員を対象としています。

### (7) 期末・勤勉手当の支給割合（平成17年度）

支 給 月	6月	12月	計
期 末 手 当	1.40月分	1.60月分	3.00月分
勤 勉 手 当	0.70月分	0.75月分	1.45月分
計	2.10月分	2.35月分	4.45月分

### (8) 特別職の報酬等の状況（平成17年度）

区 分	給 料 月 額	区 分	報 酬 月 額	期 末 手 当
町 長	815,000円 (611,250円)	議 長	326,000円 (309,700円)	(支給割合) 6月期 1.60月 12月期 1.75月 計 3.35月
		副 議 長	244,000円 (231,800円)	
助 役	652,000円 (554,200円)	常 任 委 員 長	232,000円	
		運 営 委 員 長	(220,400円)	
教 育 長	612,000円 (520,200円)	議 員	220,000円 (209,000円)	

※給料月額及び報酬月額の欄の下段（ ）内は、減額後の額。町長については、平成17年4月から平成18年3月まで、給料月額の25%を減額しました。また、助役、教育長については、平成17年4月から平成18年3月まで、給料月額の15%を減額しました。議長、副議長、常任委員長、運営委員長、議員については、平成17年4月から平成17年6月まで、報酬月額の5%を減額しました。

### 3. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 職員の勤務時間（標準的なもの）

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間	休憩時間
40時間	8:30	17:15	12:00~12:15 17:00~17:15	12:15~13:00

(2) 年次有給休暇の取得状況（平成17年1月1日～平成17年12月31日）

総付与日数A	総取得日数B	対象職員数C	平均取得日数B/C	取得率B/A
4,259.0日	1,070.8日	108人	9.9日	25.1%

※対象職員は、町長事務部局に勤務する非現業の一般職員。

(3) 休暇制度の概要

休暇の種類	内 容	備考
年次有給休暇	1暦年ごとに20日とし、20日を超えない範囲内の残日数を繰り越すことができる。	
病欠休暇	負傷又は疾病のための休暇 90日以内の期間	
特別休暇（主なもの）	産前・産後休暇 出産の予定日前8週間以内及び出産後8週間以内の期間	
	妻の出産休暇 2日以内	
	育児休暇 1日2回各45分以内	
	子育て休暇 1年に7日以内 ※中学校就学前の子に限る	
	忌引休暇 続柄及び死亡時の生計関係により1～7日	
	夏季休暇 7～9月に5日以内	
	ボランティア休暇 1年に5日以内	
	結婚休暇 連続する7日以内	
	父母の祭日休暇 その都度1日以内	
	ドナー休暇 必要と認められる期間	
リフレッシュ休暇 勤続20年満了で2日以内 勤続30年満了で3日以内		
公民権行使のための休暇 必要と認められる期間		
介護休暇	負傷、疾病又は老齢により2週間以上にわたり日常生活を営むのに支障がある親族を介護する休暇 連続する6月の期間内において必要と認められる期間	無給

### 4. 職員の分限及び懲戒処分の状況（平成17年度）

処分内容	処分者数	処 分 理 由	内 容
分限処分	免 職	0人	分限処分とは、公務能率の維持を目的に職員になされる処分であり、勤務成績が良くない場合、心身の故障によるものや職に必要な適格性を欠く場合の処分があります。
	降 任	0人	
	休 職	0人	
	降 給	0人	
	失 職	0人	
懲戒処分	免 職	0人	懲戒処分とは、制裁的処分であり、職員の義務違反に対するものや全体の奉仕者にふさわしくない非行のあった場合があります。
	停 職	0人	
	減 給	0人	
	戒 告	4人	

### 5. 職員のサービスの状況（平成17年度）

地方公務員法第30条では、すべて職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならないこととされ、このサービスの根本基準を実行するため、職員には次のような義務や制限が課されています。

区 分	内 容	違反者数
命令に従う義務 (地方公務員法第32条)	職員は、法令等に従い、かつ、上司の職務上の命令に忠実に従わなければならない。	0人
信用失墜行為の禁止 (地方公務員法第33条)	職員は、職の信用を傷つけ、又は職全体の不名誉となるような行為をしてはならない。	0人
秘密を守る義務 (地方公務員法第34条)	職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。	0人
職務に専念する義務 (地方公務員法第35条)	職員は、勤務時間中、職務に注意力のすべてを用い、職務にのみ専念しなければならない。	0人
政治的行為の制限 (地方公務員法第36条)	職員は、政治活動等をしてはならない。	0人
争議行為等の禁止 (地方公務員法第37条)	職員は、ストライキ等をしてはならない。	0人
営利企業等の従事制限 (地方公務員法第38条)	職員は、許可を受けなければ、営利を目的とする会社その他の団体の役員等を兼ね、若しくは自ら営利を目的とする私企業を営み、又は報酬を得ていかなる事業若しくは事務にも従事してはならない。	0人

## 6. 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

### (1) 職員研修の実施状況（平成17年度）

研 修 名	人 数	研 修 名	人 数
東北六県中堅職員（市町村）研修	2人	社会調査のためのデータ分析講座	1人
新規採用職員研修課程（前期）	3人	ディベート講座	2人
新規採用職員研修課程（後期）	3人	政策評価講座	2人
ステップ1研修課程	4人	政策法務講座〈基礎コース〉	1人
ステップ2研修課程	7人	政策法務講座〈応用コース〉	1人
ステップ3研修課程	3人	政策法務講座〈実践コース〉	1人
OJT研修課程	1人	住民の心をつかむプレゼンテーション講座	1人
管理者1部研修	2人	相互満足（Win-Win）交渉術講座	1人
管理者2部研修	3人	組織活性化講座	1人
政策形成基礎講座	3人	目標管理講座	1人
政策形成研究講座	2人	自治体経営講座	1人
住民参加型政策形成研究講座	2人	OJLコーディネーター養成講座	1人
発想力養成講座	2人	行政課題セミナー	10人
社会調査技法講座	1人	これからのまちづくり推進講座	1人
		合 計	63人

### (2) 勤務成績の評定 未実施

## 7. 職員の福祉及び利益の保護の状況

### (1) 健康診断の実施状況（平成17年度）

健康診断の種類	対 象 者 数	受 診 者 数
生活習慣病予防集団検診	119人	113人
人間ドック	71人	69人

### (2) 公務災害等の発生状況（平成17年度）

区 分		災 害 件 数
公 務 災 害	職務遂行中の負傷	1件
	職務に伴う合理的行為又は準備・後始末中の負傷	0件
	出張中の負傷	2件
	レクリエーション参加中の負傷	0件
	その他の行為中の負傷	0件
通勤災害（通退勤途上中の負傷）		1件

## 8. 公平委員会の業務の状況（平成17年度）

地方公務員法第7条第3項の規定により、町は公平委員会を置くこととされ、本町では、同法第7条第4項の規定により公平委員会の事務を福島県人事委員会に委託しています。また、毎年7月末までに福島県人事委員会から前年度の業務の状況の報告を受けることとしています。

### (1) 勤務条件に関する措置の要求の状況 該当なし

### (2) 不利益処分に関する不服申立ての状況 該当なし

### (3) 人事行政相談の状況 該当なし

### (4) その他

#### ①職員団体の登録の状況

##### ア 登録職員団体名

自治労本宮町職員労働組合

##### イ 変更登録年月日とその内容

該当なし

#### ②管理職員等の範囲の指定の状況（県に公平委員会の事務を委託している地方公共団体の職員に係る管理職員等の範囲を定める規則の改正月日）

平成17年9月2日

# アルバム



夢かぼちゃフォトコンテスト優勝作品



コンテスト参加は、総合学習ファシリテーターの伊藤豊子さんがかぼちゃの苗を植えてくれたことがはじまりでした。地域の方から畑をお借りし、佐藤くんらが、作業学習の一環として、かぼちゃを育てました。大きなかぼちゃが収穫できたことで伊藤さんからコンテスト参加を勧められ、今回の優勝につながりました。かぼちゃと生徒たちの生き生きとした表情が素晴らしい写真です。

## すばらしい写真です！

あたらら高原岳温泉で行われた、かぼちゃを題材にした写真コンテスト「ハロウィン 夢かぼちゃフォトコンテスト」で、本宮二中特別支援学級の生徒たちの写真が優勝（美しいで賞）に輝きました。

写真は、2年4組の佐藤光くん、渡辺雄作くん、1年5組の佐久間謙一くんと地球を描いたかぼちゃを撮影したもの（写真左）。担任の野地麻理江先生が撮影しました。



表彰状をかかげる右から渡辺くん、佐久間くん、佐藤くん、野地先生

## 恒久平和を願って

本宮町戦没者追悼式が、11月15日に中央公民館で行われました。

忘れ去られたつある悲惨な歴史的事実を風化させることなく後世に伝え、悲しみの歴史を繰り返さないために、恒久平和を願って毎年行われています。

近年の世界情勢をみると、核兵器の問題などが報道され、多くの皆さんが不安に感じています。

私たちみんなが、平和の大切さや命の尊さを考えることで、世界平和に努めていきたいと思います。



## 火災予防を呼びかけて

11月9日に、福島県消防協会本宮支部と安達地方広域行政組合南消防署の主催で、一日消防団長と一日消防署長が、防火啓もう活動を行いました。

地域の皆さんに防火意識を高めてもらうために、役場や事業所を訪問して、火の取り扱いについての注意などを呼びかけました。



一日本宮町消防団長 小野口桜さん  
（字兼谷平） 写真右後  
一日南消防署長 佐原芽久美さん  
（大玉村） 写真右前



◀役場では避難訓練も行われました



# もとみや ほつと

## 楽しい親子の料理教室



本宮町食生活改善推進員協議会が主催する「子どものためのよい食生活の普及活動講習会」が、11月25日に中央公民館で開催されました。

30人の親子が参加して、食の大切さ、栄養の取り方、食事のマナーなどの講話を聞いた後、調理実習を行いました。メニューは、ナスのチーズ丼、ブロッコリーとチーズのサラダ、おすいもの、豆腐白玉で、子どもたちは、手際よく楽しそうに調理していました。また、会食では「おいしい」と大満足の様子で、笑顔があふれていました。

▶日記沢ふれあいサロンの皆さんとお手玉を作る五小の子どもたち



## たくさんのお手玉ありがとう

五百川小学校学区内にある4つの地区のふれあいサロンの皆さんが、子どもたちのためにと玉入れ用のお手玉を作り学校に贈りました。

五百川小では運動会などで4色のお手玉が必要ですが、不足していました。そのことを知った、青田日記沢ふれあいサロン（代表：遠藤キヌ子さん）の呼びかけにより、青田三ツ池（代表：遠藤千枝子さん）、荒井五百川（代表：矢吹市郎さん）、仁井田4区（代表：遠藤洋子さん）ふれあいサロンの皆さんがお手玉を作ってあげることになったものです。各サロンでは、赤、青、白、黄のお手玉各200個を子どもたちといっしょに作りました。できあがった思い出深いお手玉は、これから大切に使われます。

## 親子で楽しく鑑賞 動物たちのコンサート



文化・スポーツ振興基金事業として、児童向けファミリーコンサート「音楽の絵本」が、12月2日にサンライズもとみや大ホールで開催されました。

と、「弦うさぎ」のバイオリン・ピアノのクラシックコンサートが行われ、ライオン・白くま・うさぎなどの8匹の動物たちが「聖者の行進」や「魔女の宅急便メドレー」など13曲の素晴らしい演奏を披露しました。



午前・午後の2回公演でしたが、親子や友達、ご夫婦など多くの方が来場し、客席は満員となり、観客の皆さんは90分間の演奏を楽しく鑑賞されました。

本宮町の皆さんを  
紹介するページ

# みんなのひろば

齋藤幸治さん

KOUJI SAITOU

(字諏訪)

昭和44年9月12日生まれ。A型。  
趣味は溪流釣り。遠くは会津や山形の沢で、  
岩魚や山女魚を狙う。釣り方は、ルアー。これ  
までの最高は、34cmの山女魚。剥製にして飾  
ってある。釣った魚は家族の重要な食材!?と  
のこと。仕事では、タイヤ、自動車部品販売  
店「ページワン本宮店」の店長として日夜奮  
闘している。これからの抱負として「量販店  
には負けない、地元で愛される店づくりを  
していきたい」と話す。  
(写真は、妻 めぐみさん、長女 リおさん、  
次女 純菜さん、長男 柊斗くんと)



## 友だち リレートーク③③ ～最終回～ 「ありがとう」

町民の皆さんこんにちは!!隣の  
哲也様に御紹介いただきまし  
た。齋藤と申します。「本宮町」  
としての最後を飾っていたた  
き、恐縮であるとともに、光栄  
であります。  
めまぐるしく変化していく世  
界情勢、異常気象。子どもや老  
人が犠牲となる凶悪犯罪など暗  
く重い話題ばかり。景気回復  
とはいえない。いまだ厳しい  
状況に変わりはないように感じ  
ます。だからこそ!今こそ!!私  
たち大人が笑顔でいなければい  
けないのでは?これからの将来

を担っていく子どもたちのため  
にも!!「笑う門には福来たる」  
自分が笑顔でいなくて、どうし  
て他人が笑顔でいてくれましょ  
う。人の心が豊かでなくては、  
地域の豊かさは生まれませんと  
思います。  
「もったいない」と「ありが  
と」。まず家庭から、そして  
地域へ、そして社会全体へ!!  
「本宮市」から風を吹かせま  
しょう!!みんなが、心から笑顔  
でいられるように。家族を思う  
心。友人や同僚を思う心。地域  
を思う心。国を思う心。そして  
世界を地球そのものを思いやれ  
る心。それこそが愛。愛はパ  
ワーだ!!また、地元意識を持  
つということ。たくさんありま  
すよ!!地元にはいいもの!!私が  
やってきた南部若連なんて最高  
ですよ!今となつては貴重な縦  
社会。年代を越えて若連、若龍  
それぞれに地元意識と誇りを  
持って、同じ目標に向かって一  
丸となれる。言葉では表せない  
熱い気持ち。人を、物を、伝統  
を大切にしている気持ち。いつ  
も持ち続けていきたい。子ども  
たちに伝えていきたいな。も  
う、引退ですけど。(涙)。あ  
の提灯のように、真っ赤な熱い  
気持ちこそ、社会を動かす力な  
のでは?  
たくさん緑と水に囲まれた  
「本宮町」今までも!これから  
も!!心と心を繋ぐ街。心で心  
を動かす街。  
(追伸)ラ・フランスのみんな!  
ほんとお疲れ!!また一杯やろ  
うね。  
ならび立つ  
南一文字  
提灯はだけ  
重ねた月日に  
涙そそそ

みんなに一言「ありがとう」

## サークル紹介③①

### 本宮地区盆栽クラブ



会長 佐々木勇次さん

(字大塚)

☎ 33-1799



今年の町文化祭で展示された  
会員の皆さんの力作

本宮地区盆栽クラブは昭和  
47年、町内の盆栽好きの人た  
ちが集まって発足しました。  
会員相互が情報交換できるよ  
うになり、盆栽技術の上達に  
も役に立っています。

現在、会員は13人。年間の  
活動としては、毎年2月に東  
京都美術館で行われる「国風  
盆栽展」への見学研修、9月  
の整枝作業勉強会、10月の町  
文化祭での作品展示を行って  
います。また、盆栽は「自然  
から学ぶ」との考えから、山  
形や新潟など県外の銘木を見  
学にも行っています。

盆栽の魅力は、自然とふれ  
あいながら、侘び・寂びの世  
界を味わえること。世界に誇  
れる、日本の伝統文化です。  
最近では女性にも人気の盆  
栽。クラブでは会員大募集中。  
若い方、女性の方もぜひ盆栽  
を始めてみませんか!

◆あなたのふるさととは  
東京都小平市かな!?。小平市は、私が18歳まで住んでいたところ。その後は東大和市に転居しています。

◆ふるさととは、どんなところ。また、ふるさとの思い出は  
小平市は、東京都の多摩地域武蔵野にあり、都心から約30キロ、新宿から電車で30分ほどのところ。私の住んでいた家は、西武多摩湖線一ツ橋学園駅のすぐ近くにありました。一橋、津田塾、武蔵美などの大学のあ



**わたしのふるさと**

菅野 民恵さん  
(字東町)

る学園都市です。思い出に残っているのは玉川上水です。江戸時代に生活水として多摩川から運ばれたのですが、私が住んでいた頃にはわずかな水が流れているだけで、上水道のほとりの並木道が皆の散歩コースになっていました。

♪明るく晴れた富士山は  
尊い命そのままに  
映して今日もそびえたち  
親しく呼んでいるあの空へ♪

これは私の母校、小平第4小学校の校歌です。校歌にあるように学校からは富士山が見えました。冬の朝、ランドセルを背負って霜柱を踏んだら、水たまりの氷を割りながら一橋大学の敷地を通り抜け、小学校の校門をくぐると真っ白い富士山が遠くに小さく見えるのです。小さいけれど北斎の絵のように印象的でした。本宮からも安達太良山が見えますが、山って何か守られているような感じがして好きですね。あと小学生の頃の遊び場は、土管や材木が置かれた空き地でした。土管に材木を乗せてシーソーをしたことを覚えています。

◆本宮町にはいつ来ましたが  
住み始めたのは平成3年ですが、初めて本宮を訪れたのは、昭和61年8月。そう、皆さんにとっても忘れられないあの大水害の翌日だったと思

います。結婚前に夫と佐渡島にツーリングに出かけ、帰りに夫の家に来た時でした。床上浸水し、畳が積み重ねられた室内にびっくり。そんな大変な時だったのに笑顔とご馳走でもてなしてもらいました。

◆本宮に住んでみて  
水害の危険はありますが、窓から阿武隈川や安達太良山が見える環境は最高です。夏祭りの花火や秋祭りの太鼓の音色など、四季の風情がある素敵な街です。

本宮に住んでからはPTAや学習ファシリテーターとして地域の皆さんと関わる事ができました。子どもと共に成長させていただきました。これまでこのコーナーで紹介された方々と同様に、私も本宮が大好きです。人があつたかくて面白いし、のんびりしていて頑張り過ぎない感じがな。市になっても良い人が育つこのままの街であってほしいと願っています。



**「広報もとみや」発行日が毎月1日に変わります**

平成19年から「広報もとみや」の発行日が、これまでの毎月10日から毎月1日に変わります。これにともない、各行政区へお配りする日程は、発行前月の最終水曜日（1日が水曜日の場合は、当月1日）となります。

なお、本宮市の「広報もとみや」創刊号（1月号）については、1月中旬の発行を予定しています。

**防災行政無線「時報」の時刻変更について**

平成19年1月1日から、午後6時の時報については、午後5時に変更となります。それ以外の時報の時刻（午前6時、正午、午後9時）については、変更はありません。

問い合わせ先 庶務課 広報広聴係（☎内線214）

感動を残したい。 感動を伝えたい。

**M MORIMOTO PLANNING PRINTING**

有限会社 **モリモト印刷**

〒969-1163 本宮町白川73-1 TEL 34-2967 FAX 34-4171

**「広報もとみや」有料広告募集中**

◆掲載規格（A4判5段組）  
①1枠…各ページの下1段、②半枠…下1段の2分の1

◆広告掲載料（1回あたり）  
①1枠…20,000円、②半枠…10,000円  
※12カ月連続での掲載となった場合、12カ月目は無料で掲載します。

◆問い合わせ先 庶務課 広報広聴係（☎内線214）

# 生涯学習センターだより



## 青少年健全育成推進会議

### 青少年健全育成推進会議

11月11日(土)にサンライズもとみやで「青少年健全育成推進大会」を開催しました。当日は、10月に開催した「青少年の主張コンクール」各部門の最優秀賞受賞者として山口真次さん・吉野由夏さん・佐藤卓也さんの発表と、「大人からの提言」として安齋孝雄さんに発表いただきました。また、オリンピック金メダリスト萩原健司参議院議員の記念講演もあり、多くの市民の方に参加いただきました。

講演の中で萩原先生は、ご自身の少年時代、特に「スポーツ少年団」の活動体験を振り返って、仲間と一緒にキャンプしたことがとても良い思い出となっていること、また「子供にとっていかに家族が大切か」「親との何気ない言葉のやり取りが苦しいときに、どれ程心の支えとなってきたか」ということを熱く講演されました。先生は、大人や指導者が「スポーツは苦しい、つらい」といったイメージを子供に植えつけず、「スポーツは楽しくて面白い」という体験をどんどんさせて欲しいこと、大人や指導者の言葉は「子供にとって大変重要な意味」を持つことを大人と指導者は再認識して欲しいと語っていました。

初日は、「民話とは何か」ということを学び、講座の「学習目標」を確認しました。また、田代先生の模範語りを披露していただき、受講している皆さんは先生の語りに対する想いを感じ取っている様子でした。

2回目以降は、受講生が民話の語り部を目指して練習を始めます。講座が終わるころには、皆さんひとりひとりがお子さんやお孫さんの前で昔語りを披露できるようになっているのではないのでしょうか。

## 語り部講座

11月5日(日)から、中央公民館和室をメイソンの会場として語り部教室を開催中です。

今回は、NPO語りと方言の会理事で郡山民話語り部の会副会長の田代孝之さんを講師に迎え、来年2月までの全7回開催予定です。

## 冬休み子ども勉強室

### 「勉強室を利用される皆さんへ」

生涯学習センターでは、今年の冬も、学生の皆さんの勉強のために「本宮町中央公民館の会議室」を無料開放します。あなたの勉強室としてご利用ください。

なお、ご利用に際しては右の事項にご注意ください。また、勉強室へは飲食物等の持込みができません。その他、係員の指示に従って使用してください。

生涯学習センター (33-2611)

寒さに負けずに勉強する「あなた」を応援します!!

中央公民館  
会議室開放  
無料開放

1. 日時：平成18年12月24日(日)～平成19年1月7日(日)  
(ただし、12/25と12/29～1/4を除く)  
午前9時～午後5時
2. 会場：本宮町中央公民館内の会議室
3. 使用料：無料
4. 注意事項：係員の指示及び利用者心得をお守りください。

## 大型サインから屋内サインまで看板のことなら!!



有限会社  
**三貴デザイン**

〒969-1103  
福島県安達郡本宮町仁井田字上山田29-16  
TEL0243-34-5044 FAX0243-34-5053  
eメール mikids@cocoa.ocn.ne.jp

## 水廻りのリフォームを考えて見ませんか。

給排水給湯工事・衛生設備・各種ユニットバス施工販売  
各種給湯機 点検・修理

**株式会社 小山設備**

〒969-1124 福島県安達郡本宮町字仲町39  
TEL 0243-33-3031  
FAX 0243-33-3036

# 平成19年1月1日の本宮市誕生により

## 各種保険証などが新しくなります

本宮町と白沢村の合併に伴い、現在、皆さんが使用している各種保険者証などは、有効期限が平成18年12月31日で満了となります。  
 来年1月1日からは、本宮市の保険証などを使用することになります。

新しい被保険者証などは、12月末に送付しますので、届きましたら、現在使用している保険証などは、役場、岩根支所または中央公民館へお返しください。

なお、保険証などが届かなかったり、記載されている内容の誤りや不明な点がありましたら、下表の問い合わせ先までお問い合わせください。



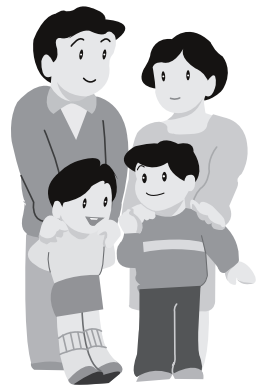
### 下表の保険証などについては 該当される方へ12月末に送付します

保険証等の種類	問い合わせ先
<b>【国民健康保険】</b>	町民生活課 国保年金係 (内線 111・112)
国民健康保険 被保険者証(☎被保険者証を含む)	
国民健康保険 退職被保険者証	
国民健康保険 高齢受給者証	
国民健康保険 標準負担額減額認定証	
国民健康保険 限度額適用・標準負担額減額認定証 国民健康保険 特定疾病療養受療証	
<b>【老人保健】</b>	保健福祉課 高齢福祉係 (内線 183)
老人保健 医療受給者証	
老人保健 限度額適用・標準負担額減額認定証 老人保健 特定疾病療養受療証	
<b>【介護保険】</b>	保健福祉課 社会福祉係 (内線 185)
介護保険 被保険者証	
<b>【乳幼児医療費助成】</b>	保健福祉課 社会福祉係 (内線 185)
乳幼児医療費 受給資格証	
<b>【重度心身障がい者医療費助成】</b>	
重度心身障がい者医療費 受給者証	

～新しい保険証等が届きましたら、内容をご確認のうえ古い保険証等をご返却ください～

### ☎保険証は、1月以降改めて交付手続きが必要です

長期旅行や、長期間遠方で仕事をする方のため☎(遠隔地)の保険証を別に交付しています。この☎保険証については、**1月以降**に改めて交付手続きが必要となります。新しい保険証と印鑑をお持ちになり、国保年金係で申請をしてください。  
 なお、古い☎保険証はお返しください。



## 本宮烏骨鶏

～歳末・謝恩・徹底ご奉仕会のご案内～  
 12月28日までご奉仕会を開催中です

卵油、卵、鶏肉ギョウザ、燻製など、  
 ご奉仕価格にて販売しています。

### 本宮烏骨鶏生産組合

〒969-1106 福島県安達郡本宮町大字岩根字苗代田8-1  
 TEL・FAX 0243-39-2775



## 本宮町水道工事指定店会

- (南) 浜野和水道(333-2288)
- 本宮町字塩田49番地2
- (南) 本宮設備(333-2288)
- 本宮町字南町裡144番地1
- (南) タカトク設備(333-2188)
- 本宮町字南町裡109番地
- オオナミ(株)(333-1000)
- 本宮町高木字戸崎63番地3
- (南) 佐藤商会(333-5875)
- 本宮町仁井田字富士内1番地1
- (南) 光設工業所(333-1888)
- 本宮町青田字孫市2番地25
- (南) キング設備工業(333-1248)
- 本宮町青田字戸ノ内122番地11
- (南) タカマツ設備(333-5242)
- 本宮町字一ツ屋12番地7
- (株) 大敬工業所(48-3255)
- 大玉村玉井字中森3番地
- (株) 小山設備(333-3031)
- 本宮町字仲町39番地
- (南) 須藤住機工業(34-5555)
- 本宮町字小幡33番地1

## 平成19年度 幼稚園・保育所 児童募集

### 【幼稚園】

◆入園できる児童 4歳児・5歳児（平成13年4月2日から平成15年4月1日生まれ）

#### ◆募集施設

幼稚園名	住 所	通園区域	保育時間および保育料	
			通常保育	預かり保育
五百川幼稚園	荒井字山神36-2 (電話33-4370)	五百川小学校の 通学区域	午前8時～午後 1時30分 (水曜日のみ午前 8時～午前11時) 月額：4,000円	通常の保育時間終了後～1時間 月額：1,100円
岩根幼稚園	岩根字下年神92-1 (電話39-2109)	岩根小学校の 通学区域		
和田幼稚園	和田字学校前3 (電話44-3115)	和田小学校の 通学区域	午前8時30分 ～午後1時 月額：4,000円	通常の保育時間終了後～午後6時まで 月額：2,000円～7,000円、日額：500円 (市町村民税の額により異なります) ※午後6時～午後7時 月額：2,000円、日額：100円 ※早朝預かり保育 午前7時～午前8時30分
糠沢幼稚園	糠沢字原23 (電話44-3116)	糠沢小学校の 通学区域		
白岩幼稚園	白岩字馬場166 (電話44-2216)	白岩小学校の 通学区域		

※定員に余裕がある場合は、通園区域以外からも入園できます。

※預かり保育は、共働きのご家庭や、ご家庭での保育が困難であるなどの場合に利用できます。

### 【保育所】

◆入所できる年齢 満1歳から5歳までの幼児（第2保育所・もとみや幼児の家保育園・白沢保育所は0歳から）  
（平成19年4月1日現在の満年齢によります。）

#### ◆募集施設

保育所名	募集人員	住 所	電話番号	保 育 料
第1保育所	約25名	字馬場27-1	33-2446	児童の年齢や保護者、同居している 方の所得税、市町村民税などにより 決まります。 (第1保育所、第3保育所、もとみや 幼児の家保育園、白沢保育所では、 午後6時～午後7時までの延長保育 を行いますが、利用される方は、延 長保育料が別途かかります。)
第2保育所	約25名	高木字大学80-1	33-3750	
第3保育所	約10名	字兼谷平116	33-3804	
第4保育所	約25名	仁井田字瀬戸川40	33-5644	
もとみや幼児の家保育園	若干名	仁井田字榊形42-60	34-3640	
白沢保育所	約20名	糠沢字五味内211	44-3117	

#### ◆入所の基準

- ①昼間に居宅以外で仕事をしていること。
- ②昼間に居宅の中でお子さんと離れて、家事以外の仕事をしていること。
- ③妊娠中または産後間もないこと。
- ④病気やけがをしてお子さんの保育ができないこと。
- ⑤家庭で長期の病気にかかっている人などがいて、常時看護していること。
- ⑥地震、風水害、火災その他の災害の復旧にあたっていること。

### 【申込方法】

申込用紙は教育委員会教育課と各幼稚園・保育所にありますので、あらかじめ必要事項を記入し、受付日に提出してください。また、保育所入所希望の方は、就労証明書・平成18年分の源泉徴収票などが必要になりますので、受付日に提出してください。なお、初めて入園・入所する場合は、受付日に入園・入所希望児童の面接を行いますので、お子さんと一緒においでください。

◆受付日 平成19年1月10日（水）・11日（木） 午前9時～午後3時

◆受付場所 中央公民館1階 第2研修室（幼稚園希望の方は、午前9時から午後3時まで、幼稚園でも受付しております。）

※都合により受付日に来られない方は、1月12日（金）・15日（月）（午前9時～午後4時）に各幼稚園・保育所で受け付けします。（土・日は行いませんのでご注意ください。）

※現在保育所に入所中で継続を希望される方は、1月15日（月）までに、必要書類を入所中の保育所へ提出してください。

※現在幼稚園に在園されている園児は、提出の必要はありません。

※入所申込の状況等により、希望する保育所に入所できない場合がありますので、あらかじめ、ご承知おきください。

◆問い合わせ先 教育委員会 教育課 幼児教育係（内線255）

年末年始のため

## ごみ収集を休みます 12月30日(土)～1月3日(水)

ごみステーションにはごみを出さないようご協力をお願いします。もとみやクリーンセンターへの搬入もできません。

※12月23日(土)、12月29日(金)は、ごみ収集を行います。

※12月23日(土)は、もとみやクリーンセンターへの自己搬入は午前中です。

もとみやクリーンセンター受付時間		
平日	8:30～11:30	13:00～16:30
土曜日	8:30～11:30	

### ◆問い合わせ先

もとみやクリーンセンター 33-5499  
町民生活課環境保全係 33-1111 (内線132)

## 家屋を壊した方は、 届け出てください

固定資産税は、1月1日現在の土地・家屋・償却資産の所有者へ課税されます。

そのうち家屋については、解体されたにもかかわらず滅失届出をしないと課税される場合がありますので、壊した家屋がある場合には役場へ必ず届出をしてください。

なお、課税の家屋の明細については、5月に送付している課税明細書をご覧ください。

◆問い合わせ先  
税務課 固定資産税係  
(☎内線121・122)

## 介護予防活動リーダー を募集します

本宮町では、介護予防事業を実施する際、リーダーとなって運動やコミュニケーション事業を支援してくださる方を募集します。

◆研修日時  
平成19年1月～3月の期間に6回実施する予定です。

◆研修場所  
本宮体育館

◆対象者  
20歳代から60歳代の方

◆申込期限  
12月25日(月)

◆問い合わせ先

## 福島地方法務局からの お知らせ

土地・建物の登記簿  
謄本・抄本が変わります

福島地方法務局二本松出張所では、管轄する不動産(二本松市・本宮町・白沢村・大玉村の土地・建物)に関する登記事務を平成18年12月18日からコンピュータによる処理をすることになりました。

登記申請手続きは、これまでと変わりませんが、不動産登記簿の謄本・抄本が、「登記事項証明書」に変更になります。手数料は、1通1,000円(用紙枚数10枚まで)です。

また、登記簿の閲覧に代わるものとして「登記事項要約書」を発行することになります。手数料は、1登記記録(土地1筆または建物1戸)500円(用紙枚数5枚まで)です。

### 町村合併によって 住所が変更した場合の 登記手続きについて

1. 法令の規定により、登記簿の記載内容が町村合併前のままであっても、合併期

日後は合併後の市名になっているものとみなされま

す。したがって、原則として変更申請を法務局で行わなくても、問題は生じませんが、住所変更後、登記をそのままにして何度が住所移動を繰り返しますと、新住所を登記に反映させることが難しくなる場合もあります。

2. 個々の具体的な手続きについては福島地方法務局相談コーナーへお問い合わせください。相談は電話でも受け付けていますが、不動産の登記事項証明書などの資料をお持ちになり来庁いただけますと、より具体的に説明できます。なお、電話による相談の際は、「本宮市合併による住所変更登記の件」で電話した旨をお申し出ください。担当の職員におつなぎいたします。

3. 登記申請書は、法務局窓口へ備え付けてあります。申請の際は、申請する不動産の表示を登記済証(権利証)等で確認し、住所変更証明書(市役所で入手のうえ、印鑑(認印)をお持ちになり、ご来庁ください。なお、登記申請にかかる登録免許税は非課税となっております。

### ◆問い合わせ先

福島地方法務局二本松出張所  
二本松市若宮2-165-8

☎22-0519

## ホクホクキャンペーン実施中!!

(キャンペーン期間 平成18年11月1日～12月29日)  
期間中、ご契約された方にちよぎんぎょグッズプレゼント!

- 【対象商品】 ○定期貯金  
○定期積金

証書式定期20万円以上の新規・増額お預け入れの方。  
または、総合口座セット定期10万円以上の新規・増額お預け入れの方。  
満期受取額50万円以上の新規ご契約の方。

◆くわしくは、お近くのJA窓口までどうぞ。

くわしくは  
お近くの  
JA支店まで・・・♪



JAみちのく安達

JAみちのく健

# お知らせ

## 本宮町役場 開庁式のお知らせ

- ◆日時 平成18年12月28日(木)  
午後3時30分～4時30分
- ◆場所 本宮町役場 庁舎1階ロビー・正面玄関
- ◆内容 町長式辞、議長あいさつ、町旗降納 等

## 本宮市役所 開庁式のお知らせ

- ◆日時 平成19年1月4日(木)  
午前8時10分～8時30分
- ◆場所 本宮市役所 庁舎1階ロビー・正面玄関
- ◆内容 国旗・市旗掲揚、「本宮市役所」庁舎銘版除幕  
テーブルカット 等

開庁式・開庁式とも、どなたでもご覧いただけますので、皆さん、ぜひご来庁ください。

【問い合わせ先】庶務課 庶務係(内線212)

## 本宮市成人式を 開催します

平成19年1月1日に本宮町と白沢村が合併して本宮市が誕生します。これからの市を担う新成人の皆様をお祝い激励するために、次の日程で「本宮市成人式」を挙行します。

- ◆日時 平成19年1月7日(日)  
受付 午前9時から  
式典 午前10時から
- ◆場所 サンライズもとみや
- ◆対象者 昭和61年4月2日から62年4月1日までに生まれた方
- ◆問い合わせ先 本宮町生涯学習センター

☎333-2611

## 県北地域 ふるさとの宝大募集

県北地域の新たな魅力を再発見するために、これまで広く紹介されてこなかった隠れた地域の財産(ふるさとの宝)を募集しています。

- ◆募集期限 1月31日(水)
- ◆応募方法 福島県県北地方振興局ホームページ(<http://www.pref.tokushima.jp/kenpoku/shinkou/>)をご覧ください。なお、応募用紙は、本宮町役場庶務課広報広聴係にも備えてあります。
- ◆問い合わせ先 福島県県北地方振興局

☎024-521-7623 地域連携室

## 町営住宅の空家状況

ただいま空家はありません。

## 11月の交通事故発生状況

	件数	死者	傷者
本年	14(128)	0(1)	21(166)
前年	11(136)	0(2)	15(165)
増減	3(-8)	0(-1)	6(1)

本宮警察署より( )は、1月～11月の累計

## 町のすがた

(平成18年12月1日現在)

男性	11,047人(+23)
女性	11,550人(+26)
総人口	22,597人(+49)
世帯数	7,227世帯(+23)

( )は、対前月比

## 善意

ありがとうございます  
ごぞいます

◎学校図書費として  
▽本宮ライオンズクラブ  
(会長 伊藤清春さん)  
15万円

## 編集後記

いよいよ「本宮市」が誕生する。県内では、13番目の市。面積、人口とも一番小さい市である。小さいが、環境に恵まれている市である。交通の便に恵まれている市である。小さくてもびりりと辛い!光る市、夢と希望が持てる市となることを期待したい。▼昭和34年7月に第1号が発行された「広報もとみや」も今月516号をもって最終号となる。これまで多くの市民の皆さんに協力していただきあらためて感謝したい。ありがとうございました。▼来年1月は新市として第1号。タイトルは「広報もとみや」!タイトルが同じで新鮮味がない(白沢村では新鮮だ)と言われないよう、新鮮な気持ちで臨みたい。よい新年を! ㊦

平成19年1月1日  
新本宮市誕生記念

## い い つみきん プレミアム1.1%定期積金取扱中

取扱期間/平成18年12月1日～19年1月31日迄

- 募集契約額 5億円(募集契約額に達し次第締切らせて頂きます)
- ご利用いただける方 個人および一般法人
- お預入金利 年1.1%(税引後 年利0.88%)
- 掛込み金額・期間 毎月1万円以上3年および5年もの
- 掛込み方法 口座振替

※中途解約の場合は、解約時点の普通預金の金利となります。



ナイスコミュニケーション

二本松信用金庫

本宮支店 ☎33-2159



日曜・祝日の当番のお医者さん

<b>12月17日</b>	(医)国分整形外科医院 佐久間内科小児科医院(小児) 社会保険二本松病院	本宮町仲町 二本松市本町 二本松市成田	33-1088 22-0570 23-1231
<b>12月23日</b>	今野外科整形外科医院 春山あだたら診療所 (医)辰星会栴記念病院 (医)博愛会東和クリニック(小児)	本宮町万世 二本松苗松 二本松市住吉 二本松市針道	33-3711 24-2024 22-3100 66-2122
<b>12月24日</b>	(医)慈久会谷病院 (医)三浦内科医院 (医)青木整形外科医院 今古堂医院	本宮町南町裡 二本松市亀谷 二本松市榎戸 二本松市西新殿	33-2721 23-3883 22-3103 57-2101
<b>12月30日</b>	(医)坂本クリニック(小児) (医)成美会(セイビ)鈴木皮ふ科クリニック (医)辰星会栴記念病院	本宮町千代田 二本松市本町 二本松市住吉	34-1188 22-6877 22-3100
<b>12月31日</b>	兼谷胃腸科外科医院 かさい小児科クリニック(小児) (医)原医院	本宮町錦町 二本松市油井 二本松市若宮	33-4141 22-8800 23-2111
<b>1月1日</b>	池田眼科医院 (医)森小児科医院(小児) 野地眼科医院	本宮町字仲町 二本松市郭内 二本松市若宮	34-4100 22-3215 23-0024
<b>1月2日</b>	(医)慈久会谷病院 (医)慈水会みずのクリニック 社会保険二本松病院	本宮町字南町裡 二本松市根崎 二本松市成田	33-2721 23-5158 23-1231
<b>1月3日</b>	(医)国分整形外科医院 みうら内科クリニック(小児) (医)菊慈会きくち整形外科	本宮町字仲町 二本松市羽石 二本松市油井	33-1088 22-5512 23-2627
<b>1月7日</b>	(医)落合会東北病院 土川内科小児科(小児) 桑島耳鼻咽喉科医院 岩代国保診療所	本宮町青田字花掛 二本松市槻木 二本松市若宮 二本松市百目木	33-2588 22-6688 23-3387 56-2461
<b>1月8日</b>	(医)よしだこどもクリニック(小児) (医)安齋内科胃腸科医院 本田レディスクリニック	本宮町高木字平内 二本松市若宮 二本松市本町	34-6418 22-3001 22-0301
<b>1月14日</b>	白沢村国保白岩診療所 (医)佐藤内科胃腸科医院(小児) 整形外科内科小林医院 小野崎医院	白沢村白岩字田中 二本松市油井 二本松市根崎 二本松市針道	44-2008 22-0174 22-0682 46-2001
<b>1月21日</b>	(医)幹正会よしだ内科 (医)タザイ胃腸科内科医院 (医)原医院 (医)広仁会金子医院(小児)	本宮町字一ツ屋 二本松市表 二本松市若宮 二本松市小浜	63-2333 22-9255 23-2111 55-2343
<b>1月28日</b>	(医)渡辺クリニック (医)森小児科医院(小児) 社会保険二本松病院 和田医院	本宮町高木字高木 二本松市郭内 二本松市成田 二本松市小浜	34-3311 22-3215 23-1231 55-2303

※診療時間(9:00-17:00)ただし、旧岩代町、旧東和町の医療機関は正午まで  
※(小児)は小児科標榜医療機関です

1月の保健衛生だより

種類	対象	月日	受付時間	場所
3~4か月児健康診査	実施日において満3~4か月児	1月10・24日(水)	9:00~9:30	谷病院
10か月児健康診査	平成18年2月22日~3月25日生まれ	1月25日(木)	13:00~13:30	本宮体育館
1歳6か月児健康診査	平成17年6月7日~7月10日生まれ	1月10日(水)	13:00~13:30	
3歳児健康診査	平成15年9月6日~10月16日生まれ	1月16日(火)	13:00~13:30	
親と子の健康相談	妊婦・乳幼児~高校生の保護者	1月15日(月)	9:30~11:00	

※健康診査には「母子健康手帳・バスタオル」をお持ちください。健康相談には、「母子健康手帳」をお持ちください。  
※親と子の健康相談日は、子どもたちの遊び場として(保護者同伴)本宮体育館をご利用いただけます。利用される方は、前日までに保健福祉課健康づくり係へ電話予約してください。問い合わせ先:保健福祉課 健康づくり係(☎内線188・189)

納期のお知らせ

固定資産税	3期分
国民健康保険税	6期分
介護保険料	6期分
水道使用料	10~11月分
下水道使用料	10~11月分
農業集落排水施設使用料	10~11月分
下水道事業受益者負担金	3期分
住宅使用料	12月分
住宅駐車場使用料	12月分
保育所・幼稚園保育料	12月分
放課後児童クラブ保育料	12月分

納期限 12月25日(月)

※口座振替をご利用の方は、上記納期限の前日までに、残高の確認をお願いします。なお、毎週月曜日(祝日は除く)は、窓口業務を午後7時まで延長していますので、税金などの納入および納付相談にご利用ください。

土・日・祝日漏水当番

月日	水道工事指定店	電話番号
12月16日(土)	(有)浜野和水道	33-2788
12月17日(日)	(有)本宮設備	33-2592
12月23日(祝)	(有)タカトク設備	33-2183
12月24日(日)	オオナミ(株)	33-1001・33-2412
12月29日(金)	(有)佐藤商会	33-5875
12月30日(土)	(有)光設工業所	48-2413・33-1895
12月31日(日)	(有)キング設備工業	33-1248
1月1日(祝)	(有)タカマツ設備	33-5242
1月2日(火)	(株)大敬工業所	48-3253・48-3665
1月3日(水)	(株)小山設備	33-3031
1月6日(土)	(有)須藤住機工業	48-2357
1月7日(日)	(有)浜野和水道	33-2788
1月8日(祝)	(有)本宮設備	33-2592
1月13日(土)	(有)タカトク設備	33-2183
1月14日(日)	オオナミ(株)	33-1001・33-2412
1月20日(土)	(有)佐藤商会	33-5875
1月21日(日)	(有)光設工業所	48-2413・33-1895
1月27日(土)	(有)キング設備工業	33-1248
1月28日(日)	(有)タカマツ設備	33-5242

水道管凍結にご注意

本格的な冬を迎え、水道管の破裂などが多く発生します。凍結の恐れのあるところでは電熱線を巻くなどして、水道管やメーター器を寒さから守る処置をしてください。

火事などのお問い合わせは、  
安達広域消防本部情報センター  
TEL 0243-23-1119へ

# そして 永遠に……。

本宮町は、明治22（1889）年4月、本宮村から町に変わりました。昭和29（1954）年3月に、青田村、荒井村、仁井田村と合併、同30年4月に高木地区が、同31年4月に岩根村が合併し、現在の「本宮町」ができました。昭和31年からちょうど50年の時がたっています。

そして、平成19年1月1日、本宮町は白沢村と合併します。「本宮市」として新しく生まれ変わります。面積39・54km<sup>2</sup>から87・94km<sup>2</sup>へ。人口22,597人から31,884人へと変わります。大きな歴史の1ページが刻まれることになりました。

雄大な安達太良山と阿武隈川に見守られ、これまで多くのものを育んでくれた本宮町。多くの人々に愛されてきた本宮町。市となっても、ふるさと本宮町は、これからも永遠に私たちの心の中に残り続けることでしょう。

終



本宮町の花「ぼたん」・木「まゆみ」・鳥「やまどり」

編集・発行／本宮町 庶務課 〒969-1192 福島県安達郡本宮町字万世212 ☎0243-33-1111 FAX0243-34-3138  
<http://www.town.motomiya.fukushima.jp> E-mail info@town.motomiya.fukushima.jp

**r100**

「広報もとみや」は、古紙配合100%の再生紙を使用しています。 古紙配合率100%再生紙を使用しています